

外国人住民に係る課題の解決に向けて 安定した就労の促進について

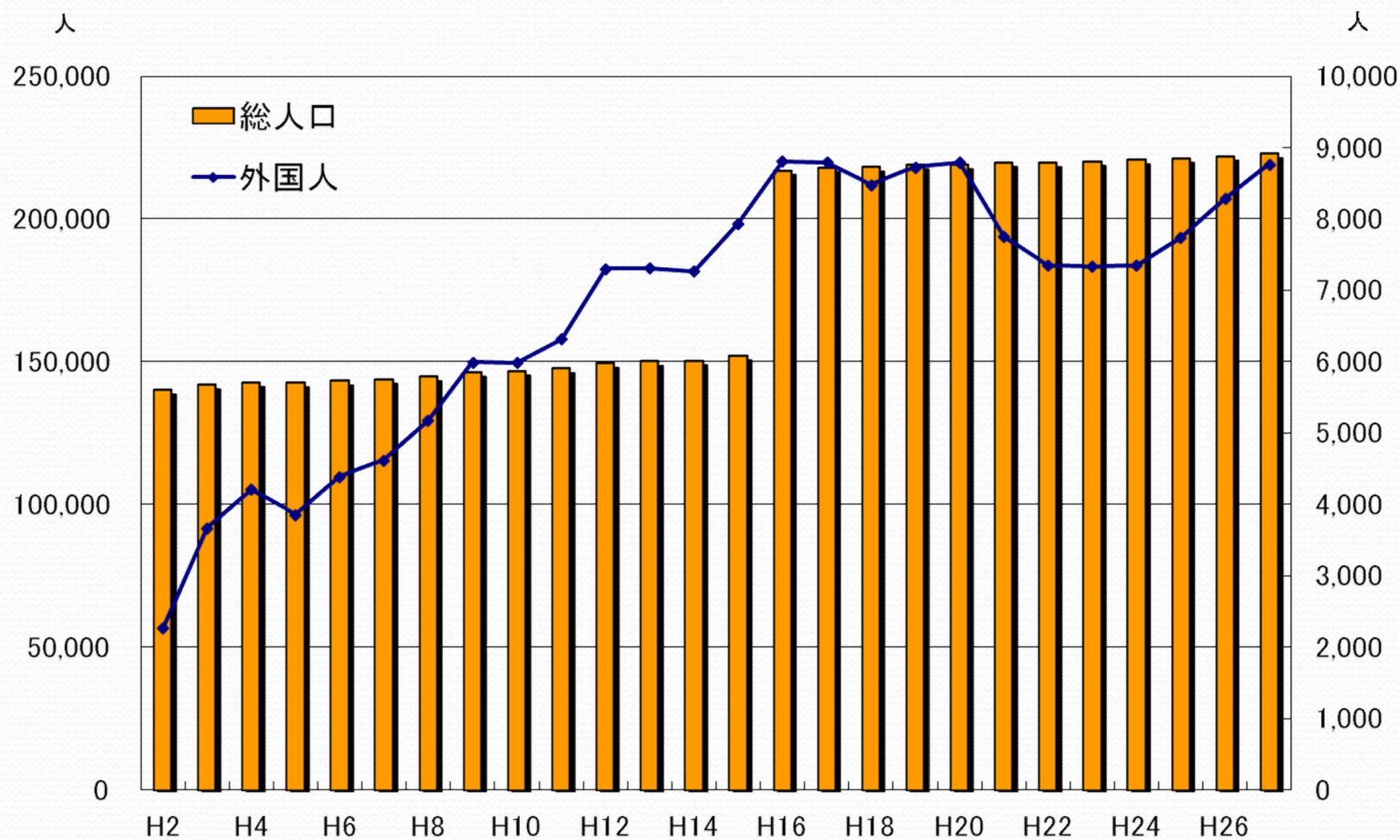


太田市長

清水 聖義



太田市の外国人登録者数の推移





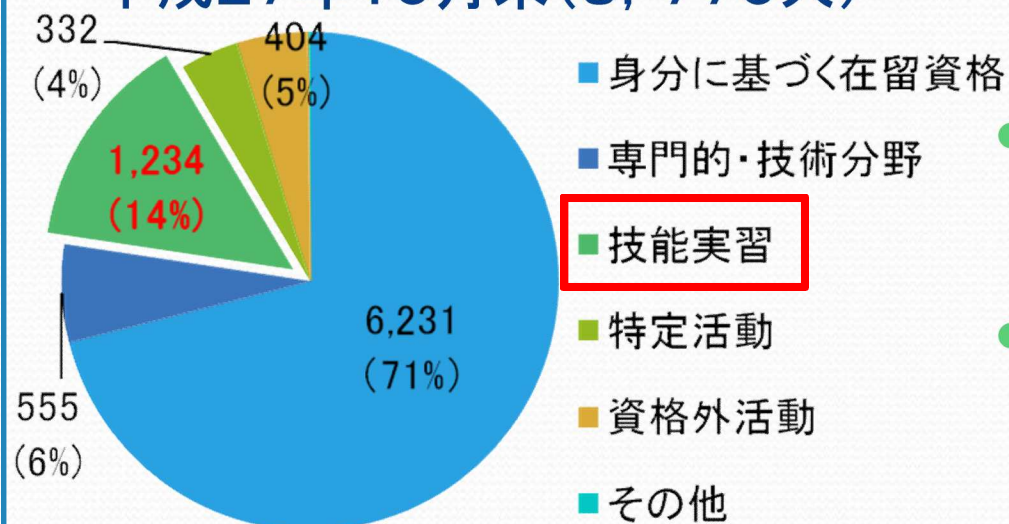
国籍別

順位	国籍	22年10月	27年10月	増減(%)
1	ブラジル	3, 223	2, 708	▲16%
2	フィリピン	1, 094	1, 302	19%
3	中国・台湾	788	1, 218	54. 6%
4	ベトナム	247	763	209%
5	ペルー	563	640	13. 7%
6	韓国・朝鮮	586	455	▲22. 4%
7	インドネシア	175	274	56. 6%
8	ネパール	78	250	221%
9	パキスタン	102	177	73. 5%
10	バングラデシュ	84	174	107%
合 計		7, 481	8, 770	17. 2%
市人口に占める比率		3. 4%	3. 9%	0. 5%



在留資格別

平成27年10月末(8,770人)



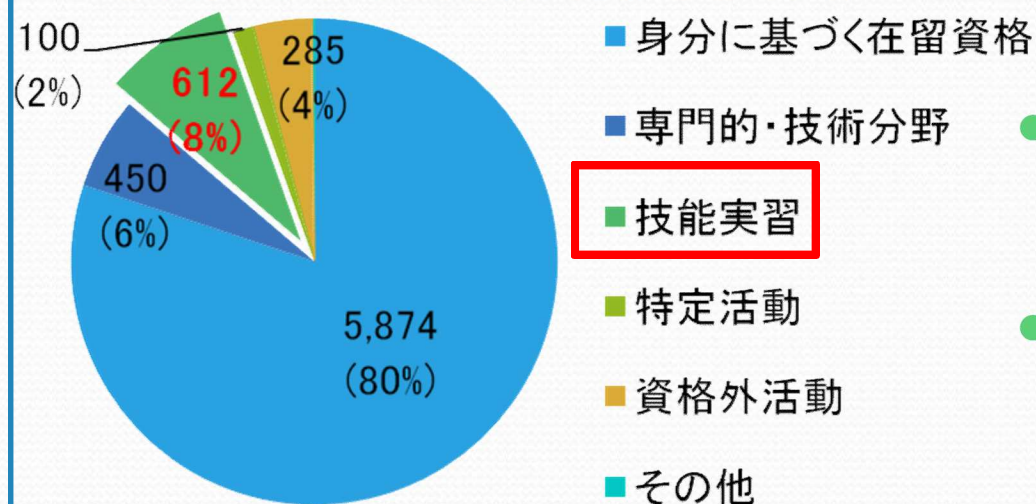
● 身分に基づく在留資格

6,231人(H24年比 約6%増)

● 技能実習

1,234人(H24年比 約102%増)

平成24年10月末(7,334人)



● 身分に基づく在留資格

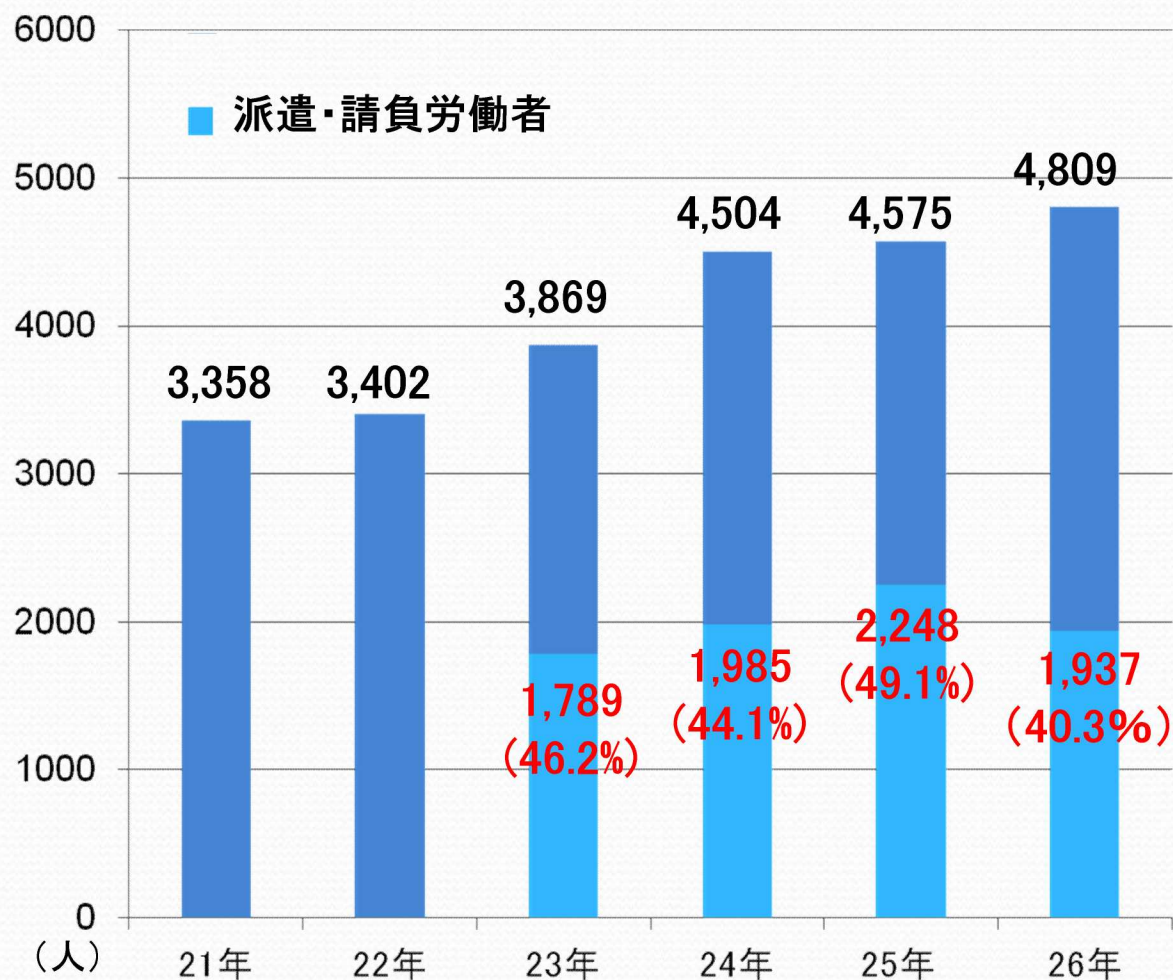
5,874人

● 技能実習

612人



太田市における外国人労働者数の推移



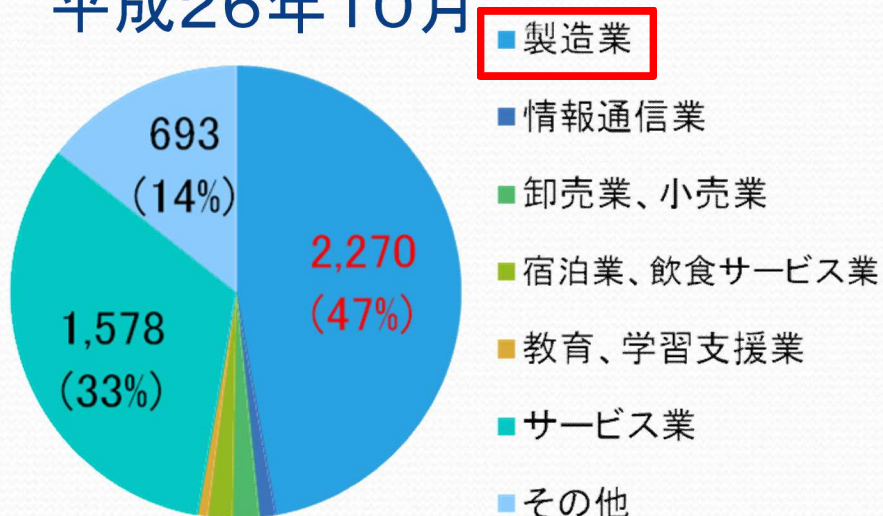
※出典「厚生労働省群馬労働局発表」

- 県内1位
労働者数 4,809人
(前年比5.1%増)
事業所数 462人
(前年比1.8%増)
- 派遣・請負労働者
1,937人／4,809人
【比率 40.3%】
※26年10月末現在



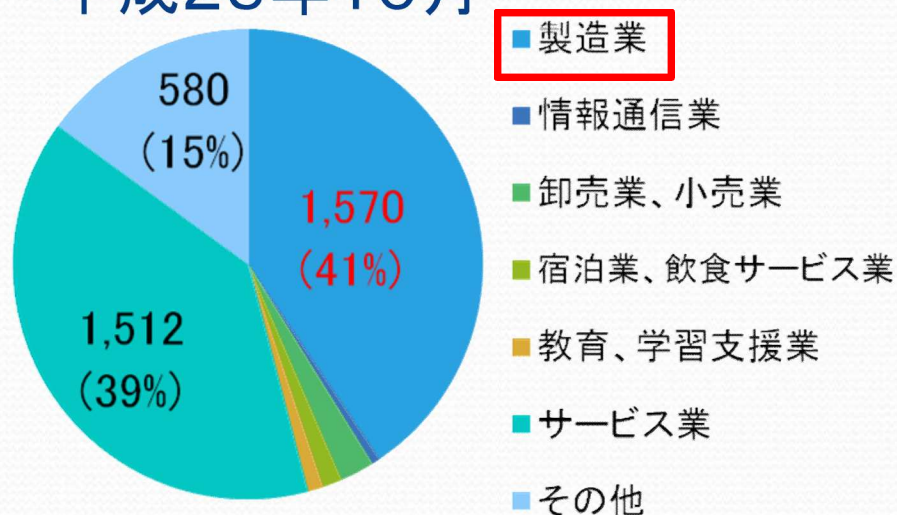
太田市における外国人労働者の現状

平成26年10月



- 労働者数 4,809人
【対23年比 約24%増】
- 製造業が多い 2,270人
【対23年比 約45%増】

平成23年10月



- 労働者数 3,869人
- 製造業 1,570人
(構成比41%)

※出典「厚生労働省群馬労働局発表」



現状と課題①

現状

派遣や請負等の不安定な雇用により働いている

課題

- 日本語習得の機会の確保
- 関係機関との連携 など

太田市の取り組み

◎ ボランティア団体と連携した日本語指導教室



◎ 太田市国際連絡協議会（警察署）
不法就労・テロ防止、外国人の安定雇用

◎ 定住外国人就労支援連絡会議
（ハローワーク、職業訓練学校、自治体等）

◎ 外国人就労・定着支援研修の協力
（厚生労働省主催）



現状と課題②

現状

- ・税金の収入率が低い
- ・生活保護受給者の増加

課題

- 日本の制度等の周知
- 母国語による相談体制の確立
- 生活支援者の育成 など

太田市の取り組み

◎外国人市民相談窓口の開設 ◎多言語による行政情報の

翻訳・通訳

◎災害時言語ボランティア登録
(27年11月 現在8か国 23人)

◎庁内での「やさしい日本語」の
推進





投げかけ事項

①外国人の安定した雇用につなげる取り組みを強化

②企業や事業所における日本語教育の支援の検討

